

新編 国歌大観

第五卷

歌合編
歌学書・物語・
日記等収録歌編

歌集



角川書店

新編国歌大観 第五卷

歌合編、歌学書・物語・日記等収録歌編 歌集

昭和六十二年四月十日 初版発行
平成 五 年五月十日 再版発行

編 者 「新編国歌大観」編集委員会

発行者 角川春樹

発行所 株式会社角川書店



東京都千代田区富士見二丁十三―三 郵便番号一〇二

振替東京三一九五二〇八 電話 営業〇三・三六七八三二 編集〇三・三三二五二〇

印刷・製本所 凸版印刷株式会社

© Printed in Japan ISBN4-04-020152-3 C3592

落丁・乱丁本はご面倒でも小社角川ブック・サービス宛にお送りください。送料は小社負担でお取り替えます。

凡 例

『新編国歌大観』第五巻は、歌合編、歌学書・物語・日記等収録歌編から成る。前者と、後者の一部（主として歌会歌・秀歌撰、一部の歌学書の類）は全文を収録し、後者の上記以外の各集・各作品は、和歌・連歌等と作者とを抄出して収めた。

① 全文収録作品の凡例

① 全文収録の各集・各作品は、原則として、広く一般に流布している系統の中から最善本を選んで底本とした。以下②までその凡例である。

② 本文作成にあたっては、底本を尊重したが、利用の便をはかつて、以下のような校訂を加えた。

① 底本における和歌・連歌等の本文の偶然的な脱落・衍字・誤写などが他本によって修正しうる場合は校訂を行なった。

② 底本の歌順が明らかに誤りと認められる場合は、他本によって訂正し、その旨を解題に記した。

③ 底本に存するミセケチなどは表示せず、原則として訂正結果に従った。また底本に存する記号・注記・校異の類は、作品成立時、もしくはそれに近い時期に加えられたと判断される場合にのみそのまま残し、他は原則として省略した。

④ 本文が孤本・稀本であるため他本によって校訂本文を作成しえ

ぬ場合は、書写の誤りと見られる部分の右傍に（ママ）と注した。

⑤ 本文が判読しえぬ場合は字数分の□を用いることとし、長文で字数不明の場合は「」によって表示した。

⑥ 本文に和歌・詞書等の脱落があり何行分かの空白がある箇所には、（空白）と表示し、また何字分かの空白がある場合は、その部分を「」の記号により表示した。

③ 奥書・識語の類は、その集の撰者が自ら書いたと認められるもの以外は原則として省略した。ただし、撰者以外の奥書・識語は、必要に応じて解題に記した。

④ 各集の末尾に、主要な異系統本に存する歌を「異本歌」としてかかげた。

① その歌番号は底本巻軸歌に続くように打ち、その異本名と所載巻数等を注記した。

② 詞書・作者名等がその歌になく、直前もしくは何首か前のそれをうけるとみなされる場合は（ ）に入れて示した。

⑤ 各集・各作品ごとに、和歌・連歌・歌謡・漢詩句の別なく、その歌頭（句頭）に通し番号を打った。ただし本文中に、改行等の形で独立表示されているものに限った。

⑥ 表記は底本のそれをできるだけ尊重したが、よみやすさへの配慮

から、次のような処置をとった。

- ① いわゆる変体仮名は普通の平仮名に改めた。
- ② 異体・別体の漢字は通行の字体に統一した。
- ③ 仮名遣いは歴史的仮名遣いに統一した。ただし字音語のうち、物名歌など特別の場合は底本通りの表記とした。
- ④ 活用語などの漢字表記については、必要に応じて最少限の送り仮名を加えた。
- ⑤ 漢字表記の助詞・助動詞は原則として平仮名に改めた。その他特異な宛字で平仮名に改めたものがある。
- ⑥ 反復記号は用いなかった。
- ⑦ 清濁は区別して示したが、清濁をこえた掛詞として用いられるものについては、原則として清音とした。
- ⑧ 和歌の難読字にはふり仮名をつけた。
- ⑨ 序・判詞・詞書等には適宜読点を打った。
- ⑩ 底本の片仮名表記は平仮名に改めた。
- ⑪ 以上のほか、底本の形態にかかわらず、例えば和歌は一行書き、長歌は句ごとに一字あきとし、あるいは作者名を原則として一定の位置にそろえるなどの処置をとった。
- ⑦ 解題は、その集および底本に関する基本的な事実を述べたほか、重要な校訂箇所などを記すにとどめた。

⑪ 〈抄出作品の凡例〉

⑧ 歌学書・物語・日記等収録歌編において、上述した全文収録のも

の以外は、各集・各作品から、そこに収められている順序に従って、和歌・連歌・歌謡・漢詩句等とその作者とを抜き出して収めた（これを抄出作品などと称する）。以下はこの部分についての凡例である。

- ① 抄出作品は、原則として流布本系の最善本による活字本または複製本を底本とした。ただし、本文の誤脱類や歌順の誤りが他本（写本・板本等を含む）によって見出された場合は校訂を行なった。
- ② 作品に、巻・章・段などのあるものは、その巻名や依拠本文の段数などを記した。説話文学などにおける話名も、それが古くから行なわれていると認められる場合は上記に準じた。
- ③ 和歌の作者名は、各歌の前行に記し、その表記の仕方は次の規準によった。
- ⑦ 作者名は歌の直前または直後のものを採った。なおその固有名詞に付せられている官位・称号・注記等も採ることを原則とした。
- ④ 作者名が「女」「ある法師」などのように普通名詞的な場合や、「よみ人しらず」、または「誰ともなくて」などのようにある場合は、それらを作者名として記した。
- ⑦ 一作品中、同一作者名が別の形で出てきた場合は、次の処置をとった。
 - (i) その作者名が固有名詞で、作品の途中で改名があった場合、その場その場の名で表記するとともに、一般に知られ

ていると思われる方をその名の下に（ ）に入れて記した。

(ii) その作者名が普通名詞的に表記されていたり、官位等で表わされていて文章の進行に従って変わって行ったりする場合、その作品中の代表的な名を（ ）に入れて記した。右のいずれの場合も、別の資料や研究によって改めることはなかった。

⑤ 物語などで、歌の前後はもちろん、作中のどこにも作者名が出てこない場合は、㊦の(ii)に示したような、その作品中の代

表的な名を（ ）に入れて記した。

⑥ 日記・随筆・歴史物語等で、その歌の作者がその作品の作者である場合、すなわちその作品の作者が創作してその場面に挿入した歌などの場合は、（作者）と記した。

⑦ 作者名が記されていない場合や読みによっても作者が不明な場合は、歌の前後に**を記した。

④ 右以外は他編と同じ処置（㊦㊧㊨と同）をとった。なお解題は、数項目にしばって簡潔に記した。

⑨ 索引に関しては索引部凡例を参照されたい。

第五卷 歌合編・歌学書・物語・日記等収録歌編 略称一覧

民部卿家歌合	1 民部合	陽成一親王姫君達歌合	22 陽成一	内裏歌合 寛和二年	44 寛和二	内裏歌合 永承四年	64 永承合
寛平御時菊合	2 寛平菊	内裏歌合 天曆九年	23 天曆合	皇太后宮歌合 東三条院	45 東三条	六条斎院歌合 永承四年	65 永承四
是貞親王家歌合	3 是貞合	麗景殿女御歌合	24 麗景合	藏人頭家歌合 永延二年七月七日	46 藏人頭	六条斎院歌合 永承五年二月	66 永承五
寛平御時后宮歌合	4 寛平后	宣耀殿女御翟麦合	25 宣耀合	帶刀陣歌合 正暦四年	47 帶刀合	前麗景殿女御歌合	67 前麗景
寛平御時中宮歌合	5 寛平中	坊城右大臣殿歌合	26 坊城合	花山院歌合	48 花山合	六条斎院歌合(永承五年五月)	68 永承五
亭子院女郎花合	6 亭子女	藏人所歌合 天曆十一年	27 藏人合	春夜詠二首歌合	49 春夜合	祐子内親王家歌合 永承五年	69 祐子合
宇多院歌合	7 宇多合	内裏歌合 天徳四年	28 天徳合	四季恋三首歌合	50 四季恋	六条斎院歌合 永承六年一月	70 永承六
左兵衛佐定文歌合	8 定文合	内裏歌合 応和二年	29 応和合	左大臣家歌合 長保五年	51 左大合	内裏根合 永承六年	71 内裏根
本院左大臣家歌合	9 本院合	河原院歌合	30 河原合	前十五番歌合	52 前十五	関白殿藏人所歌合	72 関白合
亭子院歌合	10 亭子合	宰相中将君達春秋歌合	31 春秋合	後十五番歌合	53 後十五	越中守頼家歌合	73 頼家合
陽成院歌合(延喜十二年夏)	11 陽成合	源順馬名歌合	32 馬名合	東宮學士義忠歌合	54 義忠合	左京大夫八条山莊障子絵合	74 左京絵
陽成院歌合 延喜十三年九月		内裏前裁合 康保三年	33 康保合	上東門院菊合	55 上東菊	播磨守兼房朝臣歌合	75 兼房合
12 陽成院		女四宮歌合	34 女四合	賀陽院水閣歌合	56 賀水閣	太宰大貳資通卿家歌合	76 資通合
内裏菊合 延喜十三年	13 内裏菊	円融院扇合	35 円融扇	源大納言家歌合 長暦二年九月	57 源大合	六条斎院歌合 天喜三年	77 天喜三
亭子院殿上人歌合	14 亭子殿	堀河中納言家歌合	36 堀河合	源大納言家歌合 長久二年	61 源長久	六条斎院歌合 天喜四年閏三月	78 天喜四
京極御息所歌合	15 京極合	一条大納言家歌合	37 一条合	一条大納言家歌合 長久二年	62 源歌合	或所歌合 天喜四年四月	79 或所合
論春秋歌合	16 論春秋	一条大納言家石名取歌合	38 一条石	斎宮貝合	59 斎宮貝		
保明親王帶刀陣歌合	17 保明合	三条左大臣殿前裁歌合	39 三条合	弘徽殿女御歌合 長久二年	60 弘徽合		
醍醐御時菊合	18 醍醐合	小野宮右衛門督君達歌合	40 小野宮	源大納言家歌合 長久二年	61 源長久		
東院前裁合	19 東院合	謎歌合	41 謎合	源大納言家歌合 永承三年	63 永承三		
近江御息所歌合	20 近江合	光昭少将家歌合	42 光昭合	六条斎院歌合 永承三年	63 永承三		
陽成院親王二人歌合	21 陽成二	内裏歌合 寛和元年	43 寛和元				

皇后宮春秋歌合 80 皇春秋	備中守定綱朝臣家歌合 97 定綱合	六条宰相家歌合 137 六宰相合
六条右大臣家歌合 81 六条合	祿子内親王家歌合 治曆四年	雲居寺結縁経後宴歌合 138 雲居合
六条斎院歌合(天喜四年五月)	98 祿治四	新中将家歌合 139 新中合
六条斎院歌合(天喜四年七月)	祿子内親王家歌合 夏 99 祿子夏	右兵衛督家歌合 140 右兵合
六条斎院歌合(天喜四年七月)	西国受領歌合 100 西国受	内大臣家歌合 元永元年十月二日
83 六天四	祿子内親王家歌合 延久二年	141 内大元
六条斎院歌合(天喜五年五月)	101 祿延久	内大臣家歌合 元永元年十月十三日
84 六天五	気多宮歌合 102 気多合	142 内大合
六条斎院歌合(天喜五年八月)	或所紅葉歌合 103 紅葉合	内大臣家歌合 元永二年 143 内大二
85 六天五	摂津守有綱家歌合 104 有綱合	内蔵頭長実白河家歌合 保安二年閏五 月十三日 144 長実合
六条斎院歌合(天喜五年九月)	殿上歌合 承保二年 105 殿上合	内蔵頭長実家歌合 保安二年閏五月 六日 145 長実保
86 六天五	前右衛門佐経仲歌合 106 経仲合	関白内大臣歌合 保安二年 146 関白保
六条斎院歌合 秋 87 六条秋	讃岐守顕季家歌合 107 顕季合	永縁奈良房歌合 147 永縁合
丹後守公基朝臣歌合 天喜六年	内裏歌合 承暦二年 108 承暦合	摂政左大臣家歌合 大治元年
88 公基天	内裏後番歌合 承暦二年 109 承暦後	148 摂政合
無動寺和尚賢聖院歌合 89 賢聖合	祿子内親王家歌合 承暦二年	
丹後守公基朝臣歌合 康平六年	110 祿承暦	
90 公基康	庚申夜歌合 承暦三年 111 庚申合	西宮歌合 149 西宮合
祿子内親王桜柳歌合 91 桜柳合	出雲守経仲歌合 112 出雲合	南宮歌合 150 南宮合
祿子内親王家歌合 庚申 92 祿庚申	多武峰住生院千世君歌合 113 千世合	住吉歌合 大治三年 151 住吉大
祿子内親王家歌合 五月五日	後三条院四宮侍所歌合 114 侍所合	殿上蔵人歌合(大治五年) 152 殿上大
93 祿子五	媼子内親王家歌合 115 媼子合	相撲立詩歌合 153 相撲立
皇后宮歌合 治曆二年 94 皇后合	若狭守通宗朝臣女子達歌合	中宮亮顯輔家歌合 154 顯輔合
滝口本所歌合 95 滝口合	116 通宗合	右衛門督家歌合 久安五年 155 右衛合
祿子内親王家歌合 治曆二年	四条宮扇歌合 117 四条宮	太皇太后宮大進清輔朝臣家歌合
96 祿治二	左近權中将藤原宗通朝臣歌合	156 清輔合
	118 宗通合	
	從二位親子歌合 119 親子合	
	郁芳門院根合 120 郁根合	
	高陽院七番歌合 121 高陽合	
	權大納言家歌合 永長元年 122 權大合	
	中宮權大夫家歌合 永長元年	
	123 中宮合	
	左兵衛佐師時家歌合 124 師時合	
	東塔東谷歌合 125 東塔合	
	源宰相中将家和歌合 康和二年	
	126 源宰合	
	備中守仲実朝臣女子根合 127 仲実合	
	堀河院艶書合 128 艶書合	
	散位源広綱朝臣歌合 長治元年五月	
	129 広綱合	
	散位源広綱朝臣歌合 長治元年五月廿 日 130 広綱長	
	左近權中将俊忠朝臣家歌合	
	131 俊忠合	
	俊頼朝臣女子達歌合 132 俊頼合	
	山家五番歌合 133 山家合	
	内大臣家歌合 永久三年十月	
	134 内大永	
	内大臣家後度歌合 永久三年十月	
	135 内大後	
	鳥羽殿北面歌合 136 鳥羽合	

- 中宮亮重家朝臣家歌合 157 重家合
 太皇太后宮亮平経盛朝臣家歌合 158 経盛合
 実国家歌合 159 実国合
 住吉社歌合 嘉応二年 160 住吉嘉
 建春門院北面歌合 161 建春合
 広田社歌合 承安二年 162 広田合
 三井寺新羅社歌合 163 新羅合
 右大臣家歌合 安元元年 164 右大安
 治承三十六人歌合 165 治承合
 俊成三十六人歌合 166 俊成合
 別雷社歌合 167 別雷合
 廿二番歌合 治承二年 168 廿二番
 右大臣家歌合 治承三年 169 右大治
 三井寺山家歌合 170 三井寺
 歌合 文治二年 171 文治合
 御裳濯河歌合 172 御裳濯
 宮河歌合 173 宮河合
 若宮社歌合 建久二年三月 174 若宮合
 六百番歌合 175 六百番
 民部卿家歌合 建久六年 176 民部建
 慈鎮和尚自歌合 177 慈鎮合
 後京極殿御自歌合 建久九年 178 後京極
 院当座歌合 正治二年九月 179 院当座
 院当座歌合 正治二年十月 180 院正治
 仙洞十人歌合 181 仙洞十
 石清水若宮歌合 正治二年 182 石清正
 三百六十番歌合 正治二年 183 三百六
 老若五十首歌合 184 老若合
 通親亭影供歌合 建仁元年三月 185 通親合
 新宮撰歌合 建仁元年三月 186 新宮合
 鳥羽殿影供歌合 建仁元年四月 187 鳥羽影
 和歌所影供歌合 建仁元年八月 188 和影八
 撰歌合 建仁元年八月十五日 189 撰歌合
 和歌所影供歌合 建仁元年九月 190 和影九
 石清水社歌合 建仁元年十二月 191 石清建
 仙洞影供歌合 建仁二年五月 192 仙影合
 水無瀬釣殿当座六首歌合 建仁二年六月 193 釣殿合
 水無瀬恋十五首歌合 194 水無瀬
 若宮撰歌合 建仁二年九月 195 若宮建
 水無瀬桜宮十五番歌合 建仁二年九月 196 桜宮合
 千五百番歌合 197 千五百
 影供歌合 建仁三年六月 198 影建仁
 八幡若宮撰歌合 建仁三年七月 199 八幡合
 石清水若宮歌合 元久元年十月 200 石清元
 北野宮歌合 元久元年十一月 201 北野合
 春日社歌合 元久元年 202 春日合
 元久詩歌合 203 元久合
 卿相待臣歌合 建永元年七月 204 卿相合
 鴨御祖社歌合 建永二年 205 鴨社合
 賀茂別雷社歌合 建永二年二月 206 別雷社
 内裏詩歌合 建保元年二月 207 内裏詩
 内裏歌合 建保元年七月 208 建保七
 内裏歌合 建保元年閏九月 209 建保閏
 内裏歌合 建保二年 210 内裏建
 月卿雲客妬歌合 建保二年九月 211 妬合
 院四十五番歌合 建保三年 212 四十五
 内裏百番歌合 建保四年 213 建保合
 右大臣家歌合 建保五年九月 214 右大合
 冬題歌合 建保五年 215 冬題合
 定家卿百番自歌合 216 定家合
 家隆卿百番自歌合 217 家隆合
 内裏百番歌合 承久元年 218 承久合
 後鳥羽院自歌合 219 院自合
 石清水若宮歌合 寛喜四年 220 石清水
 光明峰寺摂政家歌合 221 光明峰
 名所月歌合 貞永元年 222 名所月
 時代不同歌合 223 時代不
 遠島御歌合 224 遠島合
 定家家隆両卿撰歌合 225 両卿撰
 河合社歌合 寛元元年十一月 226 河合社
 春日若宮社歌合 寛元四年十二月 227 春日若
 院御歌合 宝治元年 228 宝治合
 影供歌合 建長三年九月 229 影供建
 百首歌合 建長八年 230 建百合
 三十六人大歌合 弘長二年 231 大歌合
 歌合 文永二年七月 232 文七合
 歌合 文永二年八月十五夜 233 文八合
 龜山殿五首歌合 文永二年九月 234 龜山合
 新時代不同歌合 235 新時代
 摂政家月十首歌合 236 月十首
 仙洞五十番歌合 乾元二年 237 仙洞合
 歌合 永仁五年当座 238 永仁合
 永福門院百番自歌合 239 永福合

院六首歌合 康永二年 240 院六首	續古今竟宴和歌 263 続古竟	隆源口伝 289 隆源口	追加 315 追加
光厳院三十六番歌合 貞和五年八月	和歌体十種 264 和十種	新撰和歌髓腦 290 和髓腦	夜の鶴 316 夜の鶴
年中行事歌合 242 年中合	和歌十体 265 和十体	俊頼髓腦 291 俊頼髓	為兼卿和歌抄 317 為兼抄
新玉津島社歌合 貞治六年三月	三十人撰 266 三十人	綺語抄 292 綺語抄	野守鏡 318 野守鏡
243 新玉津	三十六人撰 267 三十六	和歌童蒙抄 293 童蒙	和歌口伝 319 和歌口
南朝五百番歌合 244 南朝合	深窓秘抄 268 深窓秘	奥儀抄 294 奥儀	竹園抄 320 竹園抄
餅酒歌合 245 餅酒合	九品和歌 269 九品和	袋草紙 295 袋草紙	代集 321 代集
内裏九十番歌合 246 九十番	後六々撰 270 後六々	和歌初学抄 296 和歌初	延慶両卿訴陳狀 322 延慶訴
前撰政家歌合 嘉吉三年 247 前撰合	歌仙落書 271 歌仙落	万葉集時代難事 297 万葉時	歌苑連署事書 323 歌苑連
和歌一字抄 248 和一字	中古六歌仙 272 中古六	柿本人麻呂勘文 298 人麻勘	和歌庭訓 324 和歌庭
物語二百番歌合 249 物語合	統歌仙落書 273 統歌仙	袖中抄 299 袖中抄	和歌用意条々 325 和歌用
風葉和歌集 250 風葉	秀歌大体 274 秀歌大	六百番陳狀 300 六陳狀	愚見抄 326 愚見抄
秘藏抄 251 秘藏抄	百人秀歌 275 百人秀	古來風体抄 301 古來風	愚秘抄 327 愚秘抄
藏玉集 252 藏玉集	百人一首 276 百人首	和歌色葉 302 歌色葉	三五記 328 三五記
紀師匠曲水宴和歌 253 曲水宴	定家十体 277 定十体	無名抄 303 無名抄	桐火桶 329 桐火桶
日本紀竟宴和歌 254 紀竟宴	自讃歌 278 自讃歌	瑩玉集 304 瑩玉集	和歌肝要 330 和歌肝
万寿元年高陽院行幸和歌 255 行幸歌	未來記 279 未來記	後鳥羽天皇御口伝 305 後口伝	和歌大綱 331 和歌大
嘉応元年宇治別業和歌 256 別業歌	雨中吟 280 雨中吟	西行上人談抄 306 西行談	悦目抄 332 悦目抄
暮春白河尚齒会和歌 257 尚齒	歌經標式(真本) 281 歌經標	近代秀歌 307 近代秀	和歌無底抄 333 和歌無
文治六年女御入内和歌 258 文治女	倭歌作式 282 倭歌作	詠歌大概 308 詠歌大	和歌口伝抄 334 口伝抄
三体和歌 259 三体和	和歌式 283 和歌式	先達物語 309 先達物	井蛙抄 335 井蛙
新古今竟宴和歌 260 新古竟	石見女式 284 石見女	定家物語 310 定家物	愚問賢注 336 愚問賢
最勝四天王院和歌 261 最勝四	新撰髓腦 285 新髓腦	八雲御抄 311 八雲	梵灯庵袖下集 337 梵灯庵
寛喜女御入内和歌 262 寛喜女	能因歌枕(広本) 286 能因歌	越部禪尼消息 312 越部禪	近來風体抄 338 近來風
	難後拾遺抄 288 難後拾	簸河上 313 簸河上	耕雲口伝 339 耕雲口
		詠歌一体 314 詠歌一	二言抄 340 二言抄

了俊一子伝	341了俊一	太平記	367太平記	和泉式部日記	393和泉記	宇津保物語	419宇津保
落書露顯	342落書露	曾我物語(真名)	368曾我真	更級日記	394更級記	落窪物語	420落窪
正徹物語	343正徹語	曾我物語(仮名)	369曾我仮	讃岐典侍日記	395讃岐記	源氏物語	421源氏
東野州聞書	344東野州	義経記	370義経記	高倉院殿島御幸記	396殿島記	夜の寢覚	422寢覚
心敬私語	345心敬私	日本靈異記	371靈異記	高倉院昇霞記	397昇霞記	浜松中納言物語	423浜松
兼載雜談	346兼載談	三宝絵	372三宝	建春門院中納言日記	398建春記	狭衣物語	424狭衣
古事記	347古事記	江談抄	373江談	源家長日記	399家長記	堤中納言物語	425堤物語
日本書紀	348日本紀	今昔物語集	374今昔	海道記	400海道記	とりかへばや物語	426取替
続日本紀	349続日本	古本說話集	375古本説	東関紀行	401東関	住吉物語(藤井本)	427住吉藤
日本後紀	350日本後	宝物集	376宝物	うたたね	402うたた	住吉物語(真銅本)	428住吉真
続日本後紀	351続日後	発心集	377発心集	弁内侍日記	403弁内侍	山路の露	429山路露
日本三代実録	352三代実	古事談	378古事談	無名の記	404無名記	有明の別れ	430有明別
風土記	353風土記	続古事談	379続古事	嵯峨の通ひ路	405嵯峨路	松浦宮物語	431松浦宮
栄花物語	354栄花	宇治拾遺物語	380宇治	最上の河路	406最上路	浅茅が露	432浅茅露
大鏡	355大鏡	世継物語	381世継語	都路の別れ	407都路	風につれなき物語	433風物語
今鏡	356今鏡	今物語	382今物語	春の深山路	408深山路	石清水物語	434石清語
水鏡	357水鏡	十訓抄	383十訓	十六夜日記	409十六夜	言はで忍ぶ	435言はで
増鏡	358増鏡	古今著聞集	384著聞	中務内侍日記	410中務記	苔の衣	436苔衣
保元物語	359保元	撰集抄	385撰集抄	とはずがたり	411とはず	我が身にたどる姫君	437我身
平治物語	360平治	西行物語(文明本)	386西行文	徒然草	412徒然	しのびね物語	438忍音
平家物語(覚一本)	361平家覚	西行物語(伝阿仏尼筆本)	387西行阿	竹むきが記	413竹むき	兵部卿物語	439兵部卿
平家物語(延慶本)	362平家延	沙石集	388沙石	竹取物語	414竹取	恋路ゆかしき大将	440恋路
源平盛衰記	363盛衰記	土左日記	389土左記	伊勢物語	415伊勢語	小夜衣	441小夜衣
承久記(慈光寺本)	364承久慈	蜻蛉日記	390蜻蛉記	大和物語	416大和	木幡の時雨	442木幡
承久記(古活字本)	365承久古	枕草子	391枕草子	平中物語	417平中	唐物語	443唐物語
六代勝事記	366六代勝	紫式部日記	392紫日記	多武峰少将物語	418多武峰	無名草子	444無名草

第五卷 歌合編、歌学書・物語・日記等収録歌編 目次

(歌集ページ) (解題ページ)

歌合編

民部卿家歌合(群書類従本)	二	一四〇三
寛平御時菊合(尊経閣文庫蔵十卷本)	二	一四〇三
是貞親王家歌合(陽明文庫蔵二十卷本)	三	一四〇三
寛平御時后宮歌合(群書類従本)	三	一四〇三
寛平御時中宮歌合(神宮文庫蔵本)	二七	一四〇三
亭子院女郎花合(尊経閣文庫蔵十卷本)	二八	一四〇四
宇多院歌合(尊経閣文庫蔵十卷本)	二九	一四〇四
左兵衛佐定文歌合(尊経閣文庫蔵十卷本)	三〇	一四〇四
本院左大臣家歌合(陽明文庫蔵二十卷本)	三一	一四〇五
亭子院歌合(尊経閣文庫蔵十卷本)	三一	一四〇五
陽成院歌合(延喜十二年夏)(尊経閣文庫蔵十卷本)	三三	一四〇五
陽成院歌合 延喜十三年九月(彰考館蔵本)	三四	一四〇六
内裏菊合 延喜十三年(尊経閣文庫蔵十卷本)	三五	一四〇六
亭子院殿上人歌合(尊経閣文庫蔵十卷本)	三六	一四〇六
京極御息所歌合(陽明文庫蔵十卷本)	三六	一四〇六
論春秋歌合(陽明文庫蔵十卷本)	三八	一四〇六
保明親王帶刀陣歌合(尊経閣文庫蔵十卷本)	三九	一四〇七
醍醐御時菊合(東京国立博物館蔵本*)	四〇	一四〇七

東院前裁合(陽明文庫蔵二十卷本)	四〇	一四〇七
近江御息所歌合(二十卷本*)	四一	一四〇七
陽成院親王二人歌合(尊経閣文庫蔵十卷本)	四三	一四〇七
陽成院一親王姫君達歌合(陽明文庫蔵十卷本)	四三	一四〇八
内裏歌合 天曆九年(東京国立博物館蔵二十卷本*)	四四	一四〇八
麗景殿女御歌合(陽明文庫蔵十卷本)	四四	一四〇八
宣耀殿女御瞿麦合(陽明文庫蔵十卷本)	四五	一四〇八
坊城右大臣殿歌合(陽明文庫蔵二十卷本)	四五	一四〇八
藏人所歌合 天曆十一年(尊経閣文庫蔵十卷本)	四六	一四〇九
内裏歌合 天德四年(東京国立博物館蔵二十卷本*)	四六	一四〇九
内裏歌合 応和二年(尊経閣文庫蔵十卷本)	五〇	一四〇九
河原院歌合(尊経閣文庫蔵十卷本)	五一	一四〇九
宰相中将君達春秋歌合(平安朝歌合大成)	五三	一四〇九
源順馬名歌合(尊経閣文庫蔵十卷本)	五四	一四一〇
内裏前裁合 康保三年(書陵部蔵五〇一・五五四)	五五	一四一〇
女四宮歌合(陽明文庫蔵二十卷本)	五六	一四一〇
円融院扇合(陽明文庫蔵本)	五八	一四一一
堀河中納言家歌合(書陵部蔵一五四・五五一)	五九	一四一一
一条大納言家歌合(書陵部蔵一五四・五五一)	六〇	一四一一
一条大納言家石名取歌合(書陵部蔵一五四・五五一)	六〇	一四一三

三条左大臣殿前裁歌合（尊経閣文庫蔵十卷本）	六〇	一四二
小野宮右衛門督君達歌合（統群書類従本）	六三	一四二
謎歌合（尊経閣文庫蔵本）	六三	一四二
光昭少将家歌合（尊経閣文庫蔵十卷本）	六四	一四三
内裏歌合 寛和元年（尊経閣文庫蔵十卷本）	六四	一四三
内裏歌合 寛和二年（尊経閣文庫蔵十卷本）	六四	一四三
皇太后宮歌合 東三条院（京大附属図書館蔵本）	六五	一四四
藏人頭家歌合 永延二年七月七日（陽明文庫蔵二十卷本）	六六	一四四
帶刀陣歌合 正暦四年（尊経閣文庫蔵十卷本）	六六	一四四
花山院歌合（尊経閣文庫蔵十卷本）	六七	一四五
春夜詠二首歌合（二十卷本）	六八	一四五
四季恋三首歌合（神宮文庫蔵本）	六八	一四五
左大臣家歌合 長保五年（陽明文庫蔵二十卷本）	六九	一四五
前十五番歌合（書陵部蔵特・六六）	七〇	一四六
後十五番歌合（書陵部蔵特・六六）	七〇	一四六
東宮学士義忠歌合（陽明文庫蔵二十卷本）	七一	一四六
上東門院菊合（書陵部蔵五〇・一・五五四）	七三	一四六
賀陽院水閣歌合（陽明文庫蔵二十卷本）	七三	一四七
源大納言家歌合 長暦二年九月（尊経閣文庫蔵本）	七五	一四八
源大納言家歌合 長暦二年（尊経閣文庫蔵本）	七六	一四八
斎宮貝合（陽明文庫蔵二十卷本）	七七	一四八
弘徽殿女御歌合 長久二年（彰考館蔵本）	七八	一四八
源大納言家歌合 長久二年（群書類従本）	七九	一四九
源大納言家歌合（尊経閣文庫蔵本）	八〇	一四九

六条斎院歌合 永承三年（陽明文庫蔵二十卷本）	八〇	一四九
内裏歌合 永承四年（尊経閣文庫蔵十卷本）	八〇	一四九
六条斎院歌合 永承四年（陽明文庫蔵二十卷本）	八一	一四九
六条斎院歌合 永承五年二月（陽明文庫蔵二十卷本）	八二	一四三〇
前麗景殿女御歌合（陽明文庫蔵二十卷本）	八三	一四三〇
六条斎院歌合（永承五年五月）（陽明文庫蔵二十卷本）	八四	一四三〇
祐子内親王家歌合 永承五年（尊経閣文庫蔵十卷本）	八四	一四三〇
六条斎院歌合 永承六年一月（陽明文庫蔵二十卷本）	八六	一四三〇
内裏根合 永承六年（尊経閣文庫蔵十卷本）	八七	一四三一
関白殿藏人所歌合（陽明文庫蔵二十卷本）	八七	一四三一
越中守頼家歌合（平安朝歌合大成）	八八	一四三一
左京大夫八条山庄障子絵合（二十卷本） （五島美術館蔵本）	八九	一四三一
播磨守兼房朝臣歌合（彰考館蔵本）	九〇	一四三一
太宰大貳資通卿家歌合（二十卷本）	九〇	一四三三
六条斎院歌合 天喜三年（陽明文庫蔵二十卷本）	九一	一四三三
六条斎院歌合（天喜四年閏三月）（陽明文庫蔵二十卷本）	九二	一四三三
或所歌合 天喜四年四月（島原松平文庫蔵本）	九三	一四三三
皇后宮春秋歌合（陽明文庫蔵二十卷本）	九三	一四三三
六条右大臣家歌合（陽明文庫蔵二十卷本）	九五	一四三三
六条斎院歌合（天喜四年五月）（陽明文庫蔵二十卷本）	九六	一四三四
六条斎院歌合（天喜四年七月）（陽明文庫蔵二十卷本）	九六	一四三四
六条斎院歌合（天喜五年五月）（陽明文庫蔵二十卷本）	九七	一四三四
六条斎院歌合（天喜五年八月）（陽明文庫蔵二十卷本）	九七	一四三四
六条斎院歌合（天喜五年九月）（陽明文庫蔵二十卷本）	九八	一四三四

六条斎院歌合 秋（陽明文庫藏二十卷本）	九九	一四五
丹後守公基朝臣歌合 天喜六年（彰考館藏本）	九九	一四五
無動寺和尚賢聖院歌合（尊經閣文庫藏十卷本）	一〇〇	一四五
丹後守公基朝臣歌合 康平六年（彰考館藏本）	一〇〇	一四五
祿子内親王桜柳歌合（書陵部藏五〇一・五五四）	一〇一	一四五
祿子内親王家歌合 庚申（神宮文庫藏本）	一〇一	一四六
祿子内親王家歌合 五月五日（書陵部藏五〇一・五五四）	一〇三	一四六
皇后宮歌合 治曆二年（陽明文庫藏二十卷本）	一〇三	一四六
滝口本所歌合（彰考館藏本）	一〇三	一四六
祿子内親王家歌合 治曆二年（書陵部藏五〇一・五五四）	一〇四	一四七
備中守定綱朝臣家歌合（書陵部藏五〇一・五七六）	一〇四	一四七
祿子内親王家歌合 治曆四年（書陵部藏五〇一・五五四）	一〇五	一四七
祿子内親王家歌合 夏（書陵部藏五〇一・五五四）	一〇六	一四七
西国受領歌合（神宮文庫藏本）	一〇七	一四七
祿子内親王家歌合 延久二年（書陵部藏五〇一・二四）	一〇八	一四八
氣多宮歌合（群書類従本）	一〇八	一四八
或所紅葉歌合（神宮文庫藏本）	一〇九	一四八
摂津守有綱家歌合（書陵部藏五〇一・六〇五）	一〇九	一四八
殿上歌合 承保二年（書陵部藏五〇一・五五三）	一一〇	一四八
前右衛門佐経仲歌合（二十卷本）	一一〇	一四八
讃岐守顕季家歌合（松籟切*）	一一一	一四九
内裏歌合 承暦二年（平安朝歌合大成）	一一一	一四九
内裏後番歌合 承暦二年（統群書類従本）	一一四	一四九
祿子内親王家歌合 承暦二年（彰考館藏本）	一二五	一四九

庚申夜歌合 承暦三年（神宮文庫藏本）	一二五	一四九
出雲守経仲歌合（二十卷本）	一二六	一四三〇
多武峰往生院千世君歌合（書陵部藏五〇一・二四）	一二七	一四三〇
後三条院四宮侍所歌合（陽明文庫藏二十卷本）	一二七	一四三〇
媞子内親王家歌合（陽明文庫藏二十卷本）	一二八	一四三一
若狭守通宗朝臣女子達歌合（書陵部藏五〇一・四〇）	一二八	一四三一
四条宮扇歌合（陽明文庫藏二十卷本）	一二〇	一四三一
左近權中將藤原宗通朝臣歌合（尊經閣文庫藏本）	一二〇	一四三一
從二位親子歌合（平安朝歌合大成）	一二三	一四三三
郁芳門院根合（久曾神昇氏藏本）	一二三	一四三三
高陽院七番歌合（陽明文庫藏二十卷本）	一二四	一四三三
權大納言家歌合 永長元年（五島美術館藏本）	一二九	一四三三
中宮權大夫家歌合 永長元年（五島美術館藏本）	一二九	一四三三
左兵衛佐師時家歌合（陽明文庫藏二十卷本）	一三〇	一四三三
東塔東谷歌合（尊經閣文庫藏本）	一三一	一四三三
源宰相中將家和歌合 康和二年	一三一	一四三三
備中守仲実朝臣女子根合（書陵部藏五〇一・七四）	一三六	一四三三
堀河院艶書合（書陵部藏五〇一・七四七）	一三七	一四三三
散位源広綱朝臣歌合 長治元年五月	一三八	一四三三
散位源広綱朝臣歌合 長治元年五月廿日	一三八	一四三三
左近權中將俊忠朝臣家歌合（陽明文庫藏二十卷本）	一四〇	一四三四

俊賴朝臣女子達歌合（書陵部藏五〇一・七四）	一四一	一四三四
山家五番歌合（書陵部藏五〇一・五七二）	一四三	一四三四
内大臣家歌合 永久三年十月（二十卷本*）	一四四	一四三四
内大臣家後度歌合 永久三年十月（二十卷本*）	一四四	一四三四
鳥羽殿北面歌合（平安朝歌合大成）	一四五	一四三四
六条宰相家歌合（穗久邇文庫藏本）	一四六	一四三五
雲居寺結縁経後宴歌合（平安朝歌合大成）	一四七	一四三五
新中将家歌合（陽明文庫藏二十卷本）	一四九	一四三五
右兵衛督家歌合（陽明文庫藏二十卷本）	一五〇	一四三五
内大臣家歌合 元永元年十月二日（群書類従本）	一五一	一四三五
内大臣家歌合 元永元年十月十三日		
（書陵部藏五〇一・六〇五）	一五六	一四三六
内大臣家歌合 元永二年（静嘉堂文庫藏本）	一五七	一四三六
内蔵頭長実白河家歌合 保安二年閏五月十三日		
（陽明文庫藏二十卷本）	一六三	一四三七
内蔵頭長実家歌合 保安二年閏五月廿六日		
（陽明文庫藏二十卷本）	一六三	一四三七
関白内大臣歌合 保安二年（二十卷本*）	一六三	一四三七
永縁奈良房歌合（天理図書館藏本）	一六八	一四三七
摂政左大臣家歌合 大治元年（内閣文庫藏本）	一七一	一四三七
西宮歌合（群書類従本）	一七三	一四三八
南宮歌合（群書類従本）	一七四	一四三八
住吉歌合 大治三年（伝西行筆本*）	一七五	一四三八
殿上藏人歌合（大治五年）（書陵部藏五〇一・七四）	一七六	一四三八

相撲立詩歌合（書陵部藏四五三・二）	一七七	一四三九
中宮亮顯輔家歌合（群書類従本）	一七八	一四三九
右衛門督家歌合 久安五年（永青文庫藏本）	一八一	一四三九
太皇太后宮大進清輔朝臣家歌合（永青文庫藏本）	一八五	一四四〇
中宮亮重家朝臣家歌合（内閣文庫藏本）	一八七	一四四〇
太皇太后宮亮平経盛朝臣家歌合（永青文庫藏本）	一九四	一四四一
実国家歌合（書陵部藏五〇一・六〇七）	一九九	一四四一
住吉社歌合 嘉応二年（書陵部藏五〇三・二五）	二〇三	一四四二
建春門院北面歌合（永青文庫藏本）	二一〇	一四四二
広田社歌合 承安二年（尊経閣文庫藏本）	二二三	一四四三
三井寺新羅社歌合（歌合部類板本）	二二二	一四四三
右大臣家歌合 安元元年（永青文庫藏本）	二三四	一四四三
治承三十六人歌合（三手文庫藏本）	二三七	一四四四
俊成三十六人歌合（書陵部藏一五〇・三一七）	二三四	一四四四
別雷社歌合（書陵部藏五〇一・五八五）	二三六	一四四五
廿二番歌合 治承二年（永青文庫藏本）	二四三	一四四五
右大臣家歌合 治承三年（歌合部類板本）	二四六	一四四五
三井寺山家歌合（書陵部藏五〇一・七四）	二四九	一四四六
歌合 文治二年（書陵部藏五〇一・二〇）	二五三	一四四六
御裳渥河歌合（中大図書館藏本）	二五九	一四四六
宮河歌合（中大図書館藏本）	二六二	一四四六
若宮社歌合 建久二年三月（群書類従本）	二六五	一四四七
六百番歌合（日大総合図書館藏本）	二七〇	一四四七
民部卿家歌合 建久六年（群書類従本）	三三四	一四四八

慈鎮和尚自歌合（永青文庫藏本）	三三	一四八
後京極殿御自歌合 建久九年（永青文庫藏本）	三四	一四九
院当座歌合 正治二年九月（書陵部藏五〇一・五二一）	三四七	一四五〇
院当座歌合 正治二年十月（書陵部藏 統群書類従本）	三四九	一四五〇
仙洞十人歌合（静嘉堂文庫藏本）	三五〇	一四五〇
石清水若宮歌合 正治二年（三康図書館藏本）	三五三	一四五〇
三百六十番歌合 正治二年（天理図書館藏本）	三六三	一四五一
老若五十首歌合（永青文庫藏本）	三七九	一四五一
通親亭影供歌合 建仁元年三月（東大国文学 研究室藏本）	三八九	一四五三
新宮撰歌合 建仁元年三月（内閣文庫藏本）	三九一	一四五三
鳥羽殿影供歌合 建仁元年四月（東大国文学 研究室藏本）	三九四	一四五三
和歌所影供歌合 建仁元年八月（群書類従本）	三九五	一四五三
撰歌合 建仁元年八月十五日（群書類従本）	四〇〇	一四五三
和歌所影供歌合 建仁元年九月（東大国文学 研究室藏本）	四〇三	一四五三
石清水社歌合 建仁元年十二月（内閣文庫藏本）	四〇四	一四五三
仙洞影供歌合 建仁二年五月（東大国文学 研究室藏本）	四〇六	一四五三
水無瀬釣殿当座六首歌合 建仁二年六月		
（国文学研究資料館藏本）	四〇八	一四五三
水無瀬恋十五首歌合（日大総合図書館藏本）	四〇八	一四五四
若宮撰歌合 建仁二年九月（有吉保氏藏本）	四一四	一四五四
水無瀬桜宮十五番歌合 建仁二年九月		
（書陵部藏五〇一・七四）	四一五	一四五四
千五百番歌合（高松宮家藏本）	四一七	一四五四
影供歌合 建仁三年六月（東大国文学研究室藏本）	五四	一四五六

八幡若宮撰歌合 建仁三年七月（書陵部藏 五〇一・五八）	五七	一四五七
石清水若宮歌合 元久元年十月（築瀬一雄氏藏本）	五八	一四五六
北野宮歌合 元久元年十一月（書陵部藏 五〇一・五八）	五九	一四五六
春日社歌合 元久元年（書陵部藏五〇一・五八）	五〇	一四五六
元久詩歌合（内閣文庫藏本）	五三	一四五七
卿相待臣歌合 建永元年七月（書陵部藏 五一〇・四一）	五六	一四五七
鴨御祖社歌合 建永二年（内閣文庫藏本）	五八	一四五七
賀茂別雷社歌合 建永二年二月（群書類従本）	五九	一四五六
内裏詩歌合 建保元年二月（内閣文庫藏本）	五〇	一四五六
内裏歌合 建保元年七月（書陵部藏五〇一・二一）	五三	一四五六
内裏歌合 建保元年閏九月（三手文庫藏本）	五四	一四五六
内裏歌合 建保二年（永青文庫藏本）	五五	一四五六
月卿雲客妬歌合 建保二年九月（島原松平 文庫藏本）	五四〇	一四五六
院四十五番歌合 建保三年（島原松平文庫藏本）	五四三	一四五六
内裏百番歌合 建保四年（書陵部藏一五一・三六一）	五四六	一四五六
右大臣家歌合 建保五年九月（書陵部藏 五一〇・四一）	五五三	一四五六
冬題歌合 建保五年（永青文庫藏本）	五五四	一四五六
定家卿百番自歌合（書陵部藏五〇一・七四）	五五八	一四六一
家隆卿百番自歌合（尊経閣文庫藏本）	五六一	一四六一
内裏百番歌合 承久元年（久曾神昇氏藏本）	五六六	一四六一
後鳥羽院自歌合（内閣文庫藏本）	五七二	一四六三
石清水若宮歌合 寛喜四年（群書類従本）	五七四	一四六三
光明峰寺撰政家歌合（永青文庫藏本）	五七七	一四六三
名所月歌合 貞永元年（永青文庫藏本）	五四	一四六三

時代不同歌合(書陵部藏五〇一・六〇九)	五八六	一四六三
遠島御歌合(永青文庫藏本)	五九二	一四六四
定家隆尚卿撰歌合(天理図書館藏本)	五九八	一四六五
河合社歌合 寛元元年十一月	六〇〇	一四六五
春日若宮社歌合 寛元四年十二月	六〇二	一四六五
院御歌合 宝治元年(書陵部藏五〇一・七四)	六〇五	一四六六
影供歌合 建長三年九月(内閣文庫藏本)	六〇五	一四六六
百首歌合 建長八年(逸翁美術館藏本)	六〇八	一四六七
三十六人大歌合 弘長二年(書陵部藏特・六一)	六〇五	一四六七
歌合 文永二年七月(書陵部藏五〇一・一五一)	六〇九	一四六八
歌合 文永二年八月十五夜(永青文庫藏本)	六二二	一四六八
龜山殿五首歌合 文永二年九月	六二二	一四六八
新時代不同歌合(内閣文庫藏本)	六二七	一四六八
撰政家月十首歌合(東大国文学研究室藏本)	六九三	一四六八
仙洞五十番歌合 乾元二年(書陵部藏五〇一・五四四)	六九七	一四六九
歌合 永仁五年当座(天理図書館藏本)	七〇四	一四六九
永福門院百番自歌合(群書類従本)	七〇七	一四六九
院六首歌合 康永二年(日大総合図書館藏本)	七〇九	一四七〇
光嚴院三十六番歌合 貞和五年八月(天理図書館藏本)	七三三	一四七〇
年中行事歌合(国文学研究資料館藏本)	七三六	一四七〇
新玉津島社歌合 貞治六年三月(永青文庫藏本)	七三九	一四七一

南朝五百番歌合(書陵部藏五〇一・六二〇)	七三〇	一四七一
餅酒歌合(書陵部藏二一〇・六四一)	七三四	一四七三
内裏九十番歌合(書陵部藏伏・四一)	七五五	一四七三
前撰政家歌合 嘉吉三年(永青文庫藏本)	七六〇	一四七三
歌学書・物語・日記等収録歌編		
和歌一字抄(書陵部藏一五〇・六五三)	七八五	一四七三
物語二百番歌合(穗久邇文庫藏本)	八一〇	一四七六
風葉和歌集(丹鶴叢書本)	八二三	一四七六
秘藏抄(島原松平文庫藏本)	八六三	一四七七
藏玉集(島原松平文庫藏本)	八七〇	一四七八
紀師匠曲水宴和歌(島原松平文庫藏本)	八七六	一四七九
日本紀竟宴和歌(伝宗尊親王筆本*)	八七七	一四七九
万寿元年高陽院行幸和歌(高松宮家藏本)	八八四	一四八〇
嘉応元年宇治別業和歌(内閣文庫藏本)	八八五	一四八〇
暮春白河尚齒会和歌(名大附属図書館藏本)	八八六	一四八〇
文治六年女御入内和歌(島原松平文庫藏本)	八八七	一四八〇
三体和歌(天理図書館藏本)	八八四	一四八〇
新古今竟宴和歌(横浜市大図書館藏本)	八九五	一四八一
最勝四天王院和歌(高松宮家藏本)	八九六	一四八一
寛喜女御入内和歌(神宮文庫藏本)	九〇五	一四八一
続古今竟宴和歌(書陵部藏二六五・一一一三)	九〇六	一四八一
和歌体十種(伝御子左忠家筆本*)	九〇七	一四八二